

納涼夏まつり盆踊り大会



【志段味西学区】

■世帯数：1,989 世帯

■人 口：5,936 人

■面 積：1.605 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

「住民の人と人とのつながりをつくること」、「大人と子どもの結びつき」、「地域ごとではなく学区全体で住民間の交流を深めていくこと」を目標に、平池中央公園で納涼夏まつり盆踊り大会を実施している。参加者数は約 800～900 人。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配付、回覧、広報車で町内を巡回をして周知

【アピールポイント】

年 1 回のお祭りを楽しみにしているグループホーム（高齢者介護施設）入所者の嬉しそうな顔が、見る人をほっとさせてくれる。

2 きっかけ、背景

志段味西学区は、区画整理事業が完了した現在、従前からの居住者は約 1 割となっている。新しく編入された地域の住民との交流の場が全くないため、世代間の交流や住民間の交流を深めることを目的として、夏まつり盆踊り大会を実施している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、保健委員、子ども会 計約 30 人

(2) 他団体との協力

子ども会、学童保育所の協力、企業からの協賛

(3) 運営協力

小学校への声かけ、子ども会、保健委員会へ協力を要請

4 実施のスケジュール

H19年4月 吉根学区独立により、学区の人口・面積が縮小



H20～22年 吉根東連合として祭りの実行（小規模）



H23年8月 吉根東連合として祭りの実行



H24年8月 下志段味学区と分離し、志段味西学区として初めて夏まつり盆踊り大会を開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 参加者が年々増加傾向にある。
- ・ 住民間の交流ができつつある。
- ・ 住民に自分たちの町の祭りという意識ができつつある。

(2) 苦労した点

- ・ 役員が何から何までやらなければならないので、活動の担い手が足りない。
- ・ 協力に手を挙げる団体がなく、他団体との協力に苦労した。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 今後も活動を継続する予定だが、人材が不足しており、担い手の世代交代や他団体との協力が課題となっている。